

校友会活動ビジョン

ビジョン

未来を生みだす、立命のきずな。
応援しよう、個のかがやきを。

行動指針

未来を信じ挑戦し、自らのボーダーを超える。
多様性を認め、楽しく相互に成長できるつながりをつくる。
循環型支援の立命文化を創る。
グローバルシチズンとして、広く社会に貢献する。
立命人としての誇りを持ち、大学の価値向上に寄与する。

立命館大学校友会は、設立100周年を機に「校友会活動ビジョン」を策定しました。
私たちはこのビジョンのもと、校友や学生一人ひとりのチャレンジを応援し、
立命館のきずなを未来につなげていきます。

りつめい

No.292/2023年12月号

発行所/立命館大学校友会/年3回発行
発行人/門川大作
編集人/山岡祐子
〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1
Tel.075(813)8216 Fax.075(813)8217
URL:<https://alumni.ritsumeijp/>
E-mail:alumni@st.ritsumeijp.ac.jp



▲ご連絡先の変更はこちらから

| 巻頭特集 |

コロナ禍を経て 変化する観光

輝くひと

株式会社 大西常商店
代表取締役社長

大西 里枝さん
(12政策)



扇子の美しさとともに、 伝統文化を伝えたい。

「扇子だけでなく『暮らす京都』を伝えていくことが大切と考えています」

京都で80年以上にわたり、京扇子の製造卸業を営む大西常商店。4代目を継いだ大西里枝さんは、コロナ禍で売り上げの大幅減少に直面し、京都の伝統産業がいかに観光に深く関わっているかを痛感したという。

祖母の自宅でもあった店舗は、築150年の京町家。そうした歴史的な建物や町並みの保全に関心を持ち、政策科学部に進学した。大学では、各地の産業遺産を訪れ、フィールドワークを経験した。学ぶ中で地域活性化に興味を持ち、熱心に打ち込んだのが学生ボランティア団体「IVUSA 京都」の活動だった。熊本県天草市を訪れ、台風で荒れた海岸の清掃などに取り組んだ。「地元自治体と連携しながら、地域の課題を解決するにはどうすればいいかを考えました」。卒業後、NTT西日本に就職したのも、通信インフラによって人と人をつなぎ、地域を支えたいと思ったからだった。

各地で勤務した後京都に戻り、家業を継ぐと決めたのは2016年のことだ。入社後は事業を継続させるため、新たな試みに次々と取り組んだ。扇子以外にも事業の柱を育てようと、扇子の骨と呼ばれる竹を使ったルームフレグランスを開発。また店舗の京町家を維持する費用を捻出するため、京町家のレンタル事業も開始した。ホテルと連携して、京町家での投扇興体験や茶席を催し、観光客など新たな客層を呼び込んでいる。

「扇子を作るだけでなく、扇子を軸に京都の文化を発信していくことが大切だと思っています」と大西さん。観光に関わる取り組みもその一つだ。最近、大西家が代々行ってきた京都の伝統的な風習や習慣を体験してもらう試みを始めた。「端午の節句に観光客の皆さんと一緒に菖蒲打ちを行いました。その土地で学びや人生を変えるきっかけを得られるような観光が、お客さまにも求められていると感じています」

2023年7月、代表取締役社長に就任した。「改めてこの命と商売をつないでくれた先祖にも思いをはせるようになりました。先祖の思いも背負い、次の世代にバトンを渡すのが私の役目。100年先、1000年先に扇子の美しさを残すために、今何ができるかを考えています」。はじけるような笑顔としなやかな強さで、伝統産業に新たな風を吹き込んでいる。

撮影：岡田 一也



株式会社 大西常商店
代表取締役社長
おおにし りえ
大西 里枝さん
(12政策)

輝くひと
122

■ PROFILE

京都府出身。京扇子を製造・販売する大西常商店の一人娘として生まれる。2012年、政策科学部を卒業後、西日本電信電話株式会社(NTT西日本)に就職。2016年8月、大西常商店に入社。4代目として商品開発や新事業開発など、新たな挑戦を続ける。

立命館大学校友会報

りつめい DECEMBER 2023
No. 292

03 巻頭特集

コロナ禍を経て変化する観光

02 輝くひと

株式会社 大西常商店 代表取締役社長
大西 里枝さん

08 RITSUMEI INTERVIEW

株式会社JTB 執行役員 西日本エリア広域代表
大阪・関西万博推進担当 大阪IR推進担当
北村 豪さん

12 オール立命館校友の集い2023 開催レポート

18 校友会未来人財育成基金

19 思い出のあの場所

20 つながる、ひろがる 校友会 ～校友会ネットワーク～

22 立命館の研究者たち 特別対談

大学院経営管理研究科 牧田 正裕 教授
大学院経営管理研究科 大島 知典 准教授
「観光マネジメント専攻が変えていく『観光』の価値」

24 学生の活躍

26 キャンパストピックス

Present

アンケートにご協力いただいた方に抽選でプレゼントをお贈りします!



28 3.11復興への願い

29 立命館オンラインセミナーのご案内

30 INFORMATION 編集室から

掲載内容は2023年10月時点のものです。(一部特記箇所を除く)
デザイン・ディライツ広告事務所



巻頭特集

コロナ禍を経て 変化する観光

新型コロナウイルス感染症の拡大により
世界中で移動が制限されてから約3年が過ぎ、
旅をする人の数は、コロナ禍前を上回る水準で回復してきている。
観光に関わるさまざまな分野で、多くの困難や経験を経て
新たな一歩を踏み出している校友を紹介する。

撮影：P4-5 岡田 一也、P6-7 二村 海

「観光」という巨大マーケットに 価値を提供するのが面白い。

LINEヤフー株式会社 トラベル統括本部 トラベル推進本部 本部長 ^{はやた まさひろ} 隼田 正洋さん ('98 政策)

国 内約1万8000軒もの宿泊施設の情報を掲載し、ホテル・旅館から航空券とセットになった宿泊パッケージまで、多種多様な旅を提供する検索・予約サイト「Yahoo!トラベル」。隼田正洋さんは、現在トラベル事業部門の責任者として「Yahoo!トラベル」を統括。高級宿泊施設・飲食店の検索・予約サイト「一休.com」のマーケティングも担当している。

高校3年生の時、立命館大学に新たに政策科学部が開設されると知って、迷うことなく未知の学部を志望した。大学では環境問題について学ぶゼミで、瀬戸内海にある豊島の産業廃棄物問題について研究した。「現地を自分の目で見て、問題に向き合い、解決策を模索する経験を積む中で、集めた情報をただ発信するのではなく、それを自分がどう考えるかが大切なのだ」と学びました。課外では、立命館大学放送局(RBC)に所属。映像番組を制作してキャンパスで上映するなど、自分で映像をつくる面白さを実感したことが映像制作会社への就職につながった。

好きなことを仕事にして走り抜けた20代。「でもこの業界には面白い番組をつくる天才がいます。私はそうはなれないと思い知った時、30歳を区切りに新しくキャリアをつくり直そうと考えました」と明かす。くしくも30歳を目前にした2005年は、YouTubeのサービスが始まった年だった。「これからはインターネットで映像を見る時代がやって来る。それに携わってみたい」と、ヤフーへの転職を決めた。

これまで「Yahoo! ニュース」を皮切りに、数々のコンテンツにプロデューサー・ディレクターとして携わってきた隼田さん。新規事業や経営企画、マーケティングなど、多様な業務にも挑戦してきた。「部署が変わると、違う業界に転職したかと思うほどダイナミックに仕事が変わります。最初はできないことばかりですが、取り組む中で自分のスキルが増えていく。それがうれしくて、めちゃくちゃ楽しく仕事をしてきました」と笑う。

「Yahoo!トラベル」のマーケティング責任者になったのは2019年のことだった。「当時日本の観光分野のGDP貢献度は、GDP全体の約7%にも及んでいました。特にイン

ターネットは、良くも悪くもユーザーの反応がダイレクトに返ってきます。そうした巨大なマーケットに自社の価値を提供できることが面白かった」とやりがい語る。しかし配属されて1年もたたないうちにコロナ禍となる。予約の激減に加えてキャンセルも相次ぎ、売上げのめどが全く立たなくなった。隼田さんは、「もう旅行業はダメなんじゃないか」と思うほどの危機感を覚えたという。

その中で起爆剤の一つになったのが、いわゆる「Go To トラベルキャンペーン」だ。開発方針を立て、システムの仕様や要件を決定し、各専門部隊に指示するのが隼田さんの役割だった。「『Go To トラベル』は制度が複雑で、それをシステムに組み込むのが非常に厄介でした。感染拡大の状況によって日々要件が変化する中で心掛けたのは、今分かっている情報をできるだけ正しく伝えること。社内にも、またお客さまに対しても、丁寧にコミュニケーションを取ろうと肝に銘じていました」。無事準備を整えると、7月のキャンペーンスタートと同時に予約が殺到した。「それを見てみんなが旅を求めているんだと実感しました。それと同時に現実を離れて楽しむ旅や観光がいかに日常の生活を潤し、活力を与えていたのかが分かりました」

コロナ禍を経た今、それまでインターネットを使っていなかった層がオンラインで検索・予約するようになるなど、多くの変化を感じている。「お客様にストレスなく目的の宿を予約いただけるよう、ウェブサイトのリニューアルを行いました。これからも分かりやすさ、使いやすさをピカピカに磨き込んでいくつもりです」とすでに次に向けて動き出している。

「挑戦したいことは、まだまだたくさんある」と隼田さん。「近い将来、AIを使って旅行プランをインターネットで提案できるようになるかもしれないし、まだまだ旅行業界に新しい価値を提供していける。チャレンジしがいがあります。そのためには常に新しい知識を吸収し、成長し続けていかなければならないと思っています」と語る。「今後どんな事業を任されたとしても、責任を持ってそれを成長させられる経営スキルを身に付けていきたい」と、未来を見据えている。



PROFILE

福岡県出身。1998年政策科学部卒業。株式会社日経映像に入社し、企業のPR映像・テレビCM・イベントの展示映像などの制作に携わる。2001年、日本テレワーク株式会社に入社。数々のテレビのバラエティー番組の制作を担当する。2006年1月、ヤフー株式会社に入社。メディアサービスのプロデューサー・ディレクター、買収先企業のPMI、PIMサービスのマーケティングなど、さまざまな部門を歴任。2019年、「Yahoo!トラベル」のマーケティング部長を経て、2021年から現職。

全ての人を幸せにする 「日本一の旅館」を目指して。

綿善旅館 おかみ ^{おの} ^{まさよ} 小野 雅世さん(07政策)

1830 (天保元)年の創業以来、200年近い歴史を数える綿善旅館。畳に障子戸、床の間のしつらえがすがすがしい和の客室、板前が腕を振るう京料理、かつての旅籠ならではの趣を大切にしている。おかみを務めるのは、小野雅世さん。2011年に家業の綿善旅館に入ってから10年余り、国内外から観光客が大挙して京都を訪れ「オーバーツーリズム」といわれた頃から、あらゆる往来が制限されたコロナ禍まで、激動の中で旅館をけん引してきた。

大学時代は、政策科学部での学びに課外活動、アルバイトと、アクティブな毎日を送った。「正課では、情報を収集し、それをいろいろな角度から見て判断する力を培いました。何より良かったのは、政策提言にとどまらず、それを実践するところまで学べたこと。経営に携わるようになって、頭で考えるだけでなく、実行に移すことの大切さを実感しています」。課外では、ラグビー同好会のマネージャーに加え、オープンキャンパススタッフとしても活動。100名近い学生スタッフをまとめる総リーダーも任された。「一人ひとりの良いところを生かすと、組織はうまくいく。何度も壁にぶつかりながら、それを身をもって知った経験が旅館の経営に役立っています」と言う。

「いつかは継がなければならないと覚悟しつつ、自分で人生を決めたいという反抗心もあって」と、卒業後は三井住友銀行に入行し、総合職として3年半働いた。人とつながり、その人を幸せにする仕事にやりがいを感じていたことから、結婚後アルバイトとして家業を手伝い始める。そこで目の当たりにしたのが、活気を失い、無気力な空気が漂う旅館の姿だった。働くやりがいを見いだせない様子のスタッフにがくぜんとした小野さんは、改革を決意する。やるからは「日本一の旅館にすること」だと言う小野さん。そこには「200年近く続けてきた歴史を途切れさせるわけにはいかない」という強い思いがある。「誰かの犠牲の上にある幸せは長続きしない。だからお客さま、スタッフ、取引先、地域の方々、うちに関わる全ての人を幸せにすることが大切だと思っています」

それにはスタッフの信頼を得ることが先決だと考え、約3年間は徹底してスタッフの話聞き、それに応える業務改善に乗り出した。iPadやLINEを活用し、社内の情報共有と業務の効率化を実現。客観的な人事考課制度を導入するとともに、スタッフのスキルを可視化し、柔軟な人材配置で生産性を高めた。観光庁の「生産性向上モデル事業」に選ばれ、そこで得た支援も力にした。その結果、サービスの質を落とすことなく労働時間を減らし、スタッフの休みを増やすことに成功。2017年には、内閣府の「生産性向上国民運動推進協議会」で成果を報告した。「一番の成果は、スタッフの皆さんが『変わらなければならない』と気付いてくれたこと。以来、スタッフが主体的にアイデアを出し、常に新しいことに取り組むようになりました」

インバウンドの増加によって宿泊客が増える中、コロナ禍に見舞われた。しかし小野さんはまったくくじけていない。売上げの激減は打撃だったが、「ヒートアップする観光業界で見失いそうになっていた原点に立ち返る、良い機会をもらったと考えています」と前向きだ。地域の人々と関わりを深められたのも、コロナ禍だからだった。節分に地域住民向けに恵方巻の宅配サービスを実施したり、休校中の小中学生を預かる「旅館で寺子屋」を催すなど、数々の取り組みを通じて、地域住民はもとより取引先や同業他社とのつながりも強くなった。

再び多くの観光客が京都を訪れるようになった今、小野さんは集客を増やすのではなく、サービスの質を上げ、顧客満足度を高めることに注力している。「お客さまにとっては一生に一度の旅かもしれない。そんな大切な時間を過ごしていただく場所だということを忘れずにサービスする仕組みをつくっていききたい」と言う。小野さんが目指す最高の接客は、決して高級志向ではない。「理想は、田舎のおばあちゃんの家に来たようにくつろげる旅館。お客さま同士も気心の知れた仲のように安心してお話しできる、そんな空間にしたい。2030年に創業200年を迎えるまでに、そんな旅館を完成させたいと思っています」



PROFILE

小野雅世さん(左)…京都府出身。2007年政策科学部卒業。夫である重見匡昭さんとは在学中のラグビー同好会で出会う。卒業後は株式会社三井住友銀行に入行。退職後、2011年に綿善旅館に入社。2015年、観光庁の「生産性向上モデル事業」に選出。重見匡昭さん(右)…山口県出身。2006年経済学部卒業。銀行員として12年キャリアを積んだ後、2018年4月に取締役として綿善旅館に入社。2021年、代表取締役社長に就任。

旅で人生を豊かに、 交流の力で地域を元気に。

株式会社JTB 執行役員
西日本エリア広域代表 大阪・関西万博推進担当 大阪IR 推進担当

きたむら つよし
北村 豪さん ('86 経済)

株式会社JTBで、数々の旅行ツアーやイベントを企画してきた北村豪さん。
現在は日本や地域に観光客を呼び込み、交流を促進することで、新たな価値を生み出す大仕事に取り組む。
コロナ禍を経て、新たにした「交流を創る仕事」への思いを語っていただいた。

撮影：二村 海

父親が立命館大学の卒業生で、「いい大学だ」と聞かされてきました。私自身当時の立命館大学の質実剛健で豪快なイメージに憧れもあって、迷わず志望しました。

大学時代、特に力を入れたのが体育会ハンドボール部(男子)の活動です。時にはチームメイトとけんかしながらも、互いに補い合い、チームワークで勝利するのが楽しかったです。何度もけがに見舞われ、競技生活は決して順風満帆ではありませんでしたが、良い仲間恵まれ、最後までやりきって終えることができました。

一方学業では、杉野圀明先生のゼミで、「地域経済論」

を学びました。今でも覚えているのは、京都府北部にある久美浜町で行ったフィールドワークです。地域経済が抱える課題を掘り起こし、解決策を考えました。それは、現在取り組んでいる「地域交流ビジネス」に通じるものです。「今につながる最初の一步を杉野ゼミで学んだんだな」と改めてそう思い返します。何より楽しみだったのが、杉野先生から聞く世界一周旅行の体験談です。それまで海外旅行はおろか、飛行機に乗ったこともありませんでしたが、先生の話聞いて「世界は広いんだな」と海外に行く仕事に興味を持ちました。それがJTBに入社する決め手の一つになりました。

お客様の感動のそばに寄り添うやりがい

入社後、京都四条支店に配属されてから一貫して法人向け営業に携わり、その後は和歌山、大阪の各支店で支店長を努めました。法人営業担当者は、企画からさまざまな手配、お客様へのプレゼンテーション、さらに旅先への添乗まで、全ての業務を担います。若手でも自分の企画が受注すれば、お客様と一緒に日本、世界のどこへでも行けるし、やりたいことができる。それが面白くて、学校や企業、自治体などあらゆる業界・業種に夢中で営業しました。



体育会ハンドボール部の合宿にて(写真右から3人目)





界遺産です。きものと世界遺産には、「未来に残すべき大切な文化」という共通点があると思った私は、この二つを組み合わせるプランを思いつきました。世界遺産の街できものを着て地元の方々と国際交流する、名付けて「ユネスコきもの親善大使」プランです。街を練り歩くパレード、宮殿や市庁舎といった特別な場所でのパーティー、要人を招いたレセプションなど、きものを着たお客様を最高に輝かせる舞台を用意するとともに、収益の一部を現地に寄贈し、世界遺産の保全に使っていただくことも考えました。

企画は高く評価され、受注を勝ち取ったものの、それを実行するのは簡単ではありませんでした。貴重な建造物の確保や要人への対応、現地のマスコミへの取材の呼び掛けなど、難しい交渉が可能だったのは、海外支店のネットワークがあったからです。私を筆頭に日本の支店と現地支店が一丸となり、総力を挙げて企画を実現させました。

約300名のお客様を連れて、最初に訪れたのは、スペインのセゴビアという世界文化遺産都市です。セゴビア城でのレセプションや現地の人との交流パーティーでは、言語の壁を越えた文化交流が実現

しました。さらにきもの姿のお客様と共に街中をパレード。沿道に詰め掛けた観衆に手を振り、堂々と歩くお客様の誇らしげな顔を見た時の、鳥肌が立つほどの喜びと達成感忘れられません。「お客様の感動のそばにいつも寄り添っていたい」。そんな気持ちを改めて強くしました。

このツアーを実施して驚いたのは、日本文化がいかにヨーロッパでリスペクトされているかを知ったことです。きもの姿のお客様が現地の人と笑顔で交流するのを見て、いっそう日本文化に誇りを持つとともに、国際間の相互理解においてリアルな交流の大切さを実感しました。当社の仕事は、旅をつくることにとどまらず、人と人とのつながりを生み出すことなのだを確信を持ちました。

多様な人が長所を伸ばす「強い組織」に

営業担当者からチームをまとめる管理職、支店長になって以降は、組織マネジメントに没頭しました。モットーにしたのが、プロレスラーだったアントニオ猪木さんの「元氣

があれば何でもできる」という言葉です。シンプルながら本質を突いた言葉だと思い、これにちなんで「活力ある元気な組織をつくる」ことを目指しました。自分自身の経験から、社員が活力にあふれ、楽しく働ける組織になれば、必ず業績はついてくると信じていたからです。

私は常々、多様な人がそれぞれの強みを生かして役割と責任を果たしてこそ「強い組織」になると考えています。それを実現するために実践したのが、長所を伸ばす「美点凝視」のマネジメントです。尖っているところを認めて伸ばす一方、組織になじみにくい社員が周囲に受け入れられるよう環境を整えることに心を配りました。業績の振るわない社員にも、その場の空気を和ませるなど、必ず長所があります。それを見付けて評価し、足りないところは補い合っ、チームで業績を上げていくことを心掛けました。

3年半前、大阪第一事業部の支店長から現在の立場になった時、忘れられないことがありました。送別会の日、約100名の社員たちが、私が敬愛するアントニオ猪木さんからのビデオメッセージをはなむけに贈ってくれたのです。異動が決まってから送別会当日まではわずか10日。その間に社員たちがこれまで培ってきた人脈や営業力を駆使して、一面識もない猪木さんの事務所にとどり着き、メッセージをいただいていたのでした。まさに管理職になって以来情熱を注いできた組織マネジメントの成果を見た思いがして、涙が止まりませんでした。

「つなぐ・つなげる」を創り地域を元気にしたい

新型コロナウイルス感染症の流行によって、人に会えない、交流できない、旅ができないことが、いかに人生から楽しみを奪うのか、そして経済活動をストップさせるのかを思い知らされました。またコロナ禍は、どれだけデジタルやバーチャルな世界での交流が可能になったとしても、人と人とのつながるリアルな交流に勝るものはないと再認識した期間でもありました。だからこそ、交流の力で日本を元気にしたい。その思いはますます強くなっています。交流・つながりを増やすことでイノベーションを起こし、「共創」によって社会課題を解決していける。私たちはそう信じています。

価値創造は「つなぐ・つなげる」ことで生まれるという考えの下、私たちは「交流創造事業」を事業ドメインとしてい



ユネスコきもの親善大使・フィレンツェ文化交流

ます。再び交流できるようになってきた今、さまざまな交流を創造し、交流の力で地域を活性化したいと考えているところです。これまではお客様を日本から海外へ連れていこうという発想でしたが、これからは国内外の方をいかに地域に呼び込み、そこで交流を生み出すかが重要だと考えています。そのために地域でまだ発掘されていない観光資源や文化を掘り起こし、それを起点に交流を促進していきたい。全国47都道府県にあるJTBの拠点で取り組んでいます。

2025年に開催される大阪・関西万博は、日本の地域に光を当てるチャンスです。日本、そして世界中から訪れる人々に、万博だけでなく、周辺地域に足を延ばしていただくような仕組みづくりに挑戦しています。万博をきっかけに、各地域の魅力を世界中の方々に知っていただけたら、これほどうれしいことはありません。交流の力で地域、そして日本を元気にする。私たちが地方創生に貢献できるのは、まさにここだと確信しています。

PROFILE

株式会社JTB 執行役員
西日本エリア広域代表 大阪・関西万博推進担当 大阪IR 推進担当
北村 豪さん

京都府出身。1986年に経済学部を卒業後、株式会社JTBに入社。法人営業担当として数々の旅行やイベントを企画・実施する。京都・和歌山・大阪の各支店で支店長を歴任。2020年、大阪第一事業部支店長から西日本エリア広域代表へ。現在統括として大阪・関西万博、大阪IRに関わる事業も推進する。

“ 今後、学生さんや世界中にいる校友とも一緒に面白いことをやりたいと思っています ”



オール立命館 校友の集い2023

RITSUMEIKAN UNIVERSITY

開催
レポート

未来への挑戦、そして未来へつなぐ “Bridging Koyu & Challenges”+F

コロナ禍の3年間、オンラインで開催した「オール立命館校友の集い」。今年にはオンラインでの交流会に加え、来年開設30周年を迎えるびわこ・くさつキャンパスでキャンパス企画を実施しました。



オンライン交流会 10/27 FRI 28 SAT 29 SUN



今年で4年目となるオンライン交流会は、初の3日間開催。金曜の深夜や土曜・日曜に多様な交流会が開催され、オンラインならではの交流として、学生や父母、海外からの参加もありました。

交流会一覧(全31企画)

A: 誰でも参加可能 この指とまれ! オープンコミュニティ

語り合う

- 海外での暮らしを語り合おう! (10月27日開催)
- ひとり社長・フリーランスの会♪ 興味ある人もお気軽に参加OK!
- 神奈川県校友会オンライン月例交流会「何でも言って委員会」(オール立命館2023バージョン)
- アメリカンフットボール部バンサーズ 覇権奪還に向けたキー ~伝説の名QB東野稔と元監督米倉輝が語りつくす~
- 海外での暮らしを語り合おう! (10月29日開催)

- 和歌山県でつながりましょう!
- 激闘!箱根駅伝予選会を振り返る!

体験する

- ケアトレーニング ~おうちでリフレッシュ!~
- ヨガEARTH ~誰でもできるヨガ~

知る・学ぶ

- 神奈川県で繋がりましょう! 神奈川県校友会 活動ご紹介
- 山崎先生と創立者・中川小十郎について語ろう!

- <会報りつめい連動企画> アフリカから考える豊かさについて
- <会報りつめい連動企画> 日本酒が変身!?新しいお酒「浄耐」とは! その魅力について知ろう!~ナオライ三宅さん登壇~
- 校友会未来人材育成奨励金(団体支援) 中間交流会①
- 校友会未来人材育成奨励金(団体支援) 中間交流会②
- 人類史と世界の仕組みから導き出す究極の意思決定論
- 海外留学プログラム(GFP)体験報告会

B: 参加対象限定 同窓会・懇親会 クローズドコミュニティ

- Rits8 オンライン交流会!
- 集まれ! 日本拳法部ゆんたくの会
- 立命館大学物理科学(旧:核物理)研究会 OB・OG会
- 都道府県リレー交流会 ~皆さん、いまどうしていますか?~

- 校友会 北海道・東北ブロック若手会
- 集まれ!立命館大学マンドリンクラブ
- 理工学部ESS-OB/OG会
- 観光事業研究会 OB会
- 集まれ!衣笠地区BBS会卒業生&現役生!!

- わすれな草の会
- 関東甲信越地区女子会 ~いろんなテーマで盛り上がろう!~
- 1981年3月 広小路学舎最後の法学部卒業生
- COSMEDIA 長月会
- 立命館大学法学部上田寛刑法・犯罪学ゼミ会

PICK UP 01

会報「りつめい」連動企画

会報288号「巻頭特集」に掲載された川島綾香さん('16国関)がアフリカのブルンジ共和国から登壇し、現地でのストリートチルドレンの支援について紹介しました。また、会報291号「輝くひと」に掲載された三宅紘一郎さん('07経済)が広島県の久比浄溜所から登壇し、日本酒業界が抱える課題やナオライが造る新しいお酒「浄耐」について語りました。



PICK UP 03

全国・世界の校友とつながる!

- 都道府県リレー交流会~皆さん、いまどうしていますか?~
- 海外での暮らしを語り合おう!

今年も校友の集い実行委員会が幹事となり、北海道から沖縄まで都道府県校友会がつながるリレー企画を実施しました。各地域で特徴的な取り組みを共有し、校友会のさらなる活性化に向けて情報交換を行いました。

また「海外での暮らしを語り合おう!」では、海外在住の校友だけでなく学生や父母も参加し、積極的に質疑応答の様子が見られました。



「オール立命館 校友の集い2023」 参加者の声

さまざまな業種および地域から参加された方々から貴重な話を聞くことができました。特に地域の事情は、在住されている方でないと分からないことが多々あるので大変参考になりました。 関西、校友、40代

オンラインで気軽に参加できてよかったです。参加する前は一方通行の交流会かと思っていましたが、質問にも答えていただけてうれしかったです。また参加させていただきます。 北海道、校友、50代

学生さんの報告、前向きに頑張っているという姿勢が素晴らしかったです。コロナ禍を経て、たくさんの学生が海外に興味を持ち、英語力を身に付けて、学びを深めてくれることを望んでいます。 関西、父母、50代

PICK UP 02

山崎先生と創立者・中川小十郎について語ろう!

2021・2022年「オール立命館校友の集い」ライブ配信企画で好評だった山崎有恒文学部教授が今年もオンライン交流会に登場。中川小十郎について、ここだけの秘話を交えて参加者と交流しました。



PICK UP 04

スポーツを応援!

- アメリカンフットボール部バンサーズ 覇権奪還に向けたキー ~伝説の名QB東野稔と元監督米倉輝が語りつくす~
- 激闘!箱根駅伝予選会を振り返る!

今年で創部70周年を迎えたアメリカンフットボール部バンサーズ。米倉輝さん('95法)、東野稔さん('97産社)が2023年シーズンの見どころについて語りました。

また、第100回箱根駅伝出場に向けて挑戦した男子陸上競技部と山菅善樹監督('01産社)が箱根駅伝予選会までの舞台裏を紹介。参加した校友からは男子陸上競技部にエールが送られました。



キャンパス企画

11/4 SAT



4年ぶりとなる待望の対面企画は、地域イベント「BKCウェルカムデー」と共同開催。当日は爽やかな秋晴れのもと、会場のびわこ・くさつキャンパス(BKC)は多くの校友・学生・地域住民の活気に包まれました。

撮影：竹村 麻紀子、二村 海



13:00~14:30 | プリズムホール

つくって、さわって、わかる最新月探査

司会：スポーツ専門アンカー 近藤 祐司さん('96経済)、宇宙キャスター® 榎本 麗美さん

登壇者：佐伯 和人 立命館大学 宇宙地球探査研究センター(ESEC)センター長

Special Guest：お笑いコンビ「サバンナ」 八木 真澄さん('97産社)、高橋 茂雄さん('98産社)

宇宙地球探査研究センター(ESEC)センター長・佐伯和人教授による講演、実験やクイズ大会などを実施しました。講演では、佐伯教授が携わっている小型月着陸実証機(SLIM)プロジェクトについて紹介。「実験・工作パート」では、サバンナのお二人と一

緒に輪ゴムを用いた実験や、光の波長を観測する工作を楽しみました。豪華景品が当たる「クイズ大会」では、子どもから大人まで会場にいた全員が参加。多くの家族連れが宇宙の楽しさや奥深さに触れました。



キャンパスツアー

キャンパスを歩こう!見学ツアー

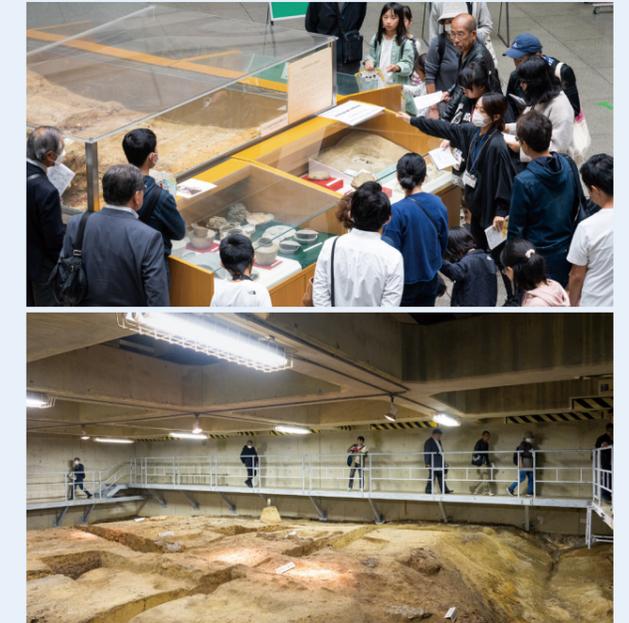
現役学生のキャンパスナビゲーターによる案内で、広大なBKC内の各施設を巡り歩く見学ツアーには、家族連れや学生の父母の参加もあり、学びの場であるキャンパスを身近に感じてもらえる機会となりました。



BKCの学び体験ツアー

BKCに眠る古代の遺跡〜木瓜原遺跡見学

陸上競技場クインスタジアムの地下に眠る古代の遺跡を見学する学び体験ツアーでは、草津市学芸員による解説を行いました。参加者は7世紀末から8世紀初頭にかけての製鉄炉やファイゴ(送風器)の跡を、興味深そうに見学しました。



BKCの学び体験ツアー

音のふしぎ!音情報処理研究室体験

【情報理工学部】

情報理工学部の西浦敬信教授の研究室を体験するツアーでは、「3D立体音響再生」や「光レーザーマイクロホン」など「音」に関するさまざまな体験を行いました。参加者は、研究室の学生と交流しながら最新技術を体感しました。



BKCの学び体験ツアー

ピザ窯を使った本格手作りピザ体験

【食マネジメント学部】

食マネジメント学部の学生が講師となり、本場イタリアのピザ窯を使ってピザづくり体験と試食を行いました。キャンパスで味わう焼きたてのピザに笑顔が溢れました。



BKCサミット2023

司会: 校友の集い実行委員会 佐伯 祐左さん('95院理工)、内藤 ひとみさん('09経営)

立命館大学応援団チアリーダー部の応援に始まる校歌斉唱で幕を開け、門川大作校友会会長の開会挨拶の後、学校法人立命館の森島朋三理事長、仲谷善雄総長による祝辞が述べられました。次に、BKCを拠点に日々練習をしているアメリカンフットボー

ル部、女子陸上競技部、ラグビー部、応援団チアリーダー部、バントワリング部の5団体が登壇し、今後の抱負を発表しました。最後は、全国から集った校友一同でグレーター立命を斉唱し、飯田俊之校友会副会長の挨拶にて閉会しました。



Salon de BKC

エポックホールを開放した校友同士のフリー交流サロン「Salon de BKC」には、200名以上の校友が気軽に立ち寄り、交流を楽しみました。北海道や東北地域からの参加もあり、久しぶりの再会を喜び合いながら歓談する人の姿も見られました。

ロビーでは、来年開設30周年を迎えるBKCの歴史を振り返るパネルを展示。また、ホールでは世界大会で優秀な成績を収めるバントワリング部による演技や、伝統のある立命館大学交響

楽団による弦楽四重奏が披露され、迫力のパフォーマンスに会場からは拍手が送られました。



「オール立命館 校友の集い2023」参加者の声

通っていたキャンパスですが、新しくできた校舎や知らなかったことを教えていただきました。楽しかったです。ありがとうございました。

関西、校友、50代

ピザを焼く体験をしました。案内してくれた学生さんたちが積極的に話しかけてくれて、大学や学部の様子を教えてもらいました。子どもが来年入学を予定しているので、有意義な体験でした。

関西、父母、50代

子どもと一緒に楽しめた。立命館が宇宙開発に関わっていることを初めて知った。

関西、校友、40代

びわこ・くさつ健康フェスタ2023 BKCウェルカムデー

オール立命館校友の集い2023と共同開催で、学生・地域住民・企業・行政・教職員が集う地域イベント「BKCウェルカムデー(BKC Well-being Campus Day)~びわこ・くさつ健康フェスタ2023~」(主催:立命館大学、共催:草津市、草津市教育委員会、立命館大学校友会、株式会社クレオテック、協力:滋賀県、アシックスジャパン株式会社、HOS株式会社)が開催され約13,000名が来場しました。

多彩な体験イベントの中には、校友会未来人材育成奨励金を受給した3団体の出展もあり、奨励金を活用して活動の幅を広げる学生たちが日々の活動の成果を披露しました。



校友会未来人材育成奨励金受給団体 立命館重機部

立命館重機部は重機の魅力を広めることを目的に活動しています。ショベルカーの実物展示と、おもちゃのショベルカーを使ったお菓子づくりが子どもたちに大人気。普段間近で見ることのできない重機の迫力と楽しさを共有できました。



校友会未来人材育成奨励金受給団体 SusTable (sustainable + table)

私たちは「未来食」を通じた持続可能な食卓形成を目指して活動しています。今回は、代替肉を用いたガバオライスのおにぎりを販売しました。当日はたくさんの方に興味を持っていただき、完売することができました!



校友会未来人材育成奨励金受給団体 potential

「ウラカタの晴れ舞台」をコンセプトに電子機器が生産・廃棄される過程で生まれる電子廃材を輝かせるブランドです。ワークショップの企画運営、アクセサリーの制作・販売、アート作品の制作・展示を行いました。



校友会
未来人財
育成基金

2023年度「立命館大学校友会 未来人財育成奨励金(団体支援)」の 中間交流会を開催しました

2023年10月28・29日、「立命館大学校友会未来人財育成奨励金(団体支援)」の中間交流会を「オール立命館校友の集い2023オンライン交流会」にて開催しました。2日間で36団体が参加し、活動の進捗状況や悩みなどについて活発な意見交換が行われました。

今回、初めて中間交流会を校友の集いの中で実施することにより、校友会未来人財育成奨励金を受給した学生と校友が直接話せる機会となりました。参加した校友は、社会人視点でのアドバイスを行うなどして学生との交流を深めました。



参加者の声

自分たちの団体とは全く関わることのないジャンルの方々と交流することで、新しい価値観を学ぶことができました。とても楽しい時間となりました。

関西、在学生、20代

寄付する側として、基金が学生にどのように使われているかを知れて非常に良かったです。

東海、校友、40代

学生の活動のレベルの高さ、意識と行動力に大変驚きました。

関東・甲信越、校友、40代

校友会未来人財育成基金の実績
(2023年9月30日時点)

5,123の個人・団体・法人から **326,134,601円**

校友会未来人財育成基金 特設サイトを公開しました

より多くの方に「校友会未来人財育成基金」を知っていただけるよう、特設サイトを公開いたしました。基金がどのように活用されているか、支援を受けた学生の声や活動の様子をご覧ください。



特設サイトは
こちらから!



<https://alumni.ritsumei.jp/gift/>

思い出のあの場所 No.003

平野神社前



1989年11月ごろ撮影

1989 年から4年間に在学しました。平野神社は桜で有名ですが、晩秋になると京都の街全体が美しいイチョウの枯れ葉に覆われたことを覚えています。下宿先から平野神社の土堀前を通って衣笠キャンパスに通学していました。上の写真はスマホもない時代にカメラで無意識に撮影したワン

ショットです。あれから30年以上経過しました。卒業以来京都には行くことができないまま、いつもより短かった今年の秋もあつという間に終わろうとしています。来年こそ紅葉でにぎわう観光地の喧騒から離れ、黄色に染まる静かな衣笠の街並みを歩いてみたいと思います。

伊豆の踊り子号('93経済)

「思い出のあの場所」に投稿しませんか? /

「思い出のあの場所」では、校友の皆さまからの投稿をお待ちしています。詳細については右の二次元コードからご確認ください。

※事務局にて投稿内容を確認し、掲載する場合のみご連絡を差し上げます。掲載に関するお問い合わせにはお答えできません。※原稿は掲載時に修正が加わる場合がございます。あらかじめご了承ください。

- ①思い出の場所の紹介文(350字程度)
立命館のキャンパス(広小路・衣笠・BKC・OIC・朱雀)、またはその周辺とします。
- ②執筆者の方のお名前、卒業年、学部(ペンネーム可)
- ③紹介文に関する画像1点
(印刷のため高解像度の画像をお願いいたします)
※人物が写っている場合には、必ず本人の承諾を得た上でご投稿ください。

投稿は
こちらから!



<https://alumni-ritsumei-smktg.jp/public/seminar/view/1243>

つながる、ひろがる 校友会

～校友会ネットワーク～

各校友会の活動や
今後のイベント予定は
校友会ホームページを
ご覧ください



新型コロナウイルス感染症対策による対面活動での制限がなくなり、多くの校友会が対面開催を予定しています。

つらく苦しい時期を乗り越えたからこそ、校友同士のつながりが一層深まる活動を行っています。



2023/8/4(金)
モンゴル校友会 総会
ウランバートル市内



2023/8/26(土)
島根県校友会 総会
サンラポーむらくも



2023/8/27(日)
静岡県校友会「Rits静岡 校友の集い」
ホテルシテリオ静岡



2023/8/27(日)
岡山県校友会 総会
アークホテル岡山



2023/8/27(日)
愛媛県校友会 総会
ANAクラウンプラザホテル松山



2023/9/2(土)
新潟県校友会 総会
メディアシップ 日報ホール



2023/9/2(土)
熊本県校友会 総会
鶴屋カーネーションサロン



2023/9/9(土)
秋田県校友会 総会
秋田キャッスルホテル



2023/9/9(土)
福島県校友会 総会
ホテル福島グリーンパレス



2023/9/20(水)
広島県校友会 総会
ANAクラウンプラザホテル広島



2023/9/23(土・祝)
大阪校友会「校友の集い2023」
ホテルグランヴィア大阪



2023/9/30(土)
埼玉県校友会「彩の国・校友の集い」
立命館東京キャンパス



2023/9/30(土)
高知県校友会 総会
得月楼



2023/10/7(土)
三重県校友会 総会
プラザ洞津



行事報告

※2023年12月までに行われた各団体の行事の一部を紹介しています。

| 日程 | 校友会・グループ | 会場 |
|-----------------|-------------------------|----------------------------------|
| 2023/8/5(土) | スポーツ健康科学部同窓会 | ANTHEMBLE by My Humble House 丸の内 |
| 2023/8/5(土) | 関東建設会(建設会関東支部) 総会 | 大手町サンケイプラザ |
| 2023/8/19(土) | スポーツ健康科学部同窓会 | Daniel's Luce |
| 2023/8/25(金) | 建立会(建設会大阪支部) 総会 | 道頓堀ホテル |
| 2023/8/26(土) | 立命館学園会計人会 総会 | ホテルオークラ京都 |
| 2023/8/26(土) | 憲法研究会OB会 総会 | 西陣魚新 |
| 2023/9/3(日) | 姫路立命会「校友の集い(姫路)」 | SORA NIWA |
| 2023/9/7(木) | 近鉄百貨店校友会 設立総会 | 近鉄百貨店 上本町店 |
| 2023/9/9(土) | 創部70周年理工ESS-OB/OG大会 | ロイヤルツインホテル京都八条口 |
| 2023/9/16(土) | 長野県校友会上伊那地区会 総会 | JA上伊那本所 |
| 2023/9/27(水) | 理工学部土木工学科昭和48年度入学同期会 総会 | 都ホテル京都八条 |
| 2023/10/1(日) | 長野県校友会飯伊地区会 総会 | 殿岡温泉 湯元 湯〜眠 |
| 2023/10/1(日) | 八幡市校友会 総会 | 八幡市文化センター |
| 2023/10/7(土) | 奈良建設会(建設会奈良支部) 総会 | 奈良ロイヤルホテル |
| 2023/10/15(日) | 建設会 総会 | 京都タワーホテル |
| 2023/10/15(日) | 高槻島本校校友会 総会 | ホテルアベストグランデ高槻 |
| 2023/10/16(月) | 経営学研究会OB会 | 長良川温泉 十八楼 |
| 2023/10/20(金) | 愛知県建設会(建設会愛知県支部) 総会 | 名鉄グランドホテル |
| 2023/10/21(土) | 数物会 総会 | 立命館大学びわこ・くさつキャンパス |
| 2023/10/22(日) | 全国行政書士立命会 総会 | 立命館朱雀キャンパス |
| 2023/10/27(金) | 岐阜県建設会(建設会岐阜県支部) 総会 | ホテルリソル岐阜 |
| 2023/10/28(土) | 兵庫県校友会 総会 | 神戸ポートピアホテル |
| 2023/10/28(土) | 長崎県校友会 総会 | サンプリエール |
| 2023/11/3(金・祝) | 産業社会学部校友会 総会 | 京都ブライTONホテル |
| 2023/11/4(土) | 機友会 総会 | 立命館大学びわこ・くさつキャンパス |
| 2023/11/4(土) | 恒心会(小澤亘ゼミナール同窓会)OBOG会 | ホテルオークラ京都 |
| 2023/11/10(金) | 鳥取県東部校友会 総会 | ホテルモナーク鳥取 |
| 2023/11/11(土) | 富山県校友会 総会 | パレプラン高志会館 |
| 2023/11/11(土) | 愛知県校友会 イヤーズミーティング | 名鉄グランドホテル |
| 2023/11/11(土) | 山口県校友会 総会 | 防長苑 |
| 2023/11/11(土) | 沖縄県校友会 総会 | メルキュールホテル沖縄那覇 |
| 2023/11/11(土) | 北摂校友会 総会 | 千里阪急ホテル |
| 2023/11/12(日) | 長野県校友会 総会 | ホテルモンターニュ松本 |
| 2023/11/18(土) | 山梨県校友会 総会 | アーバンヴィラ古名屋ホテル |
| 2023/11/18(土) | 鳥取県西部校友会 総会 | OUランド内 レストランBuono! Buono! |
| 2023/11/18(土) | 福岡県校友会「オール立命館福岡校友の集い」 | ソラリア西鉄ホテル福岡 |
| 2023/11/18(土) | 大分県校友会 総会 | 大分センチュリーホテル |
| 2023/11/18(土) | 鹿児島県校友会 総会 | 鹿児島サンロイヤルホテル |
| 2023/11/19(日) | 宮崎県校友会「校友の集い2023宮崎」 | ホテルメリージュ |
| 2023/11/19(日) | 文学部校友会 総会 | ホテルオークラ京都 |
| 2023/11/23(木・祝) | 広島県東部校友会 総会 | オステリア・ラ・フォンテ |
| 2023/11/25(土) | 千葉県校友会「R立命館千葉県校友会大会」 | ホテルフローラ船橋 |
| 2023/11/25(土) | 岐阜県校友会 総会 | ホテルグランヴェール岐山 |
| 2023/11/25(土) | 宇部小野田校友会 総会 | ANAクラウンプラザホテル宇部 |
| 2023/11/25(土) | 佐賀県校友会「オール立命館佐賀県校友のつどい」 | ホテルグランデはぐくれ |
| 2023/12/2(土) | 石川県校友会 総会 | 金沢ニューグランドホテル |
| 2023/12/2(土) | 奈良県校友会 総会 | ホテル日航奈良 |

今後の行事予定

※2024年1月～3月に開催が予定されている総会等を紹介しています。

| 日程 | 校友会・グループ | 会場 |
|--------------|-----------|------------|
| 2024/1/20(土) | 下関校友会 総会 | シーモールパレス |
| 2024/2/10(土) | 群馬県校友会 総会 | 伊勢崎プリオパレス |
| 2024/3/9(土) | 東京校友会 総会 | 立命館東京キャンパス |

※2023年10月20日時点で事務局に寄せられた情報に基づき掲載しています。

観光マネジメント専攻が 変えていく「観光」の価値

立命館の研究者たち 特別対談

牧田 私は立命館アジア太平洋大学 (APU)の創設メンバーとして、2000年4月から19年間、大分県別府市で暮らしました。この新しい大学を地域に理解していただくこと、地域の皆さんと交流する中で、やがて地域づくりの活動をお手伝いするようになり、観光に関わるようになりました。八湯から成る別府には、温泉をはじめ豊富な地域資源があります。地域資源を活用した体験プログラムの見本市が「ハットウ・オンパク(別府八湯温泉泊覧会)」です。このオンパクの運営をサポートするなど、10年以上にわたり温泉地再生に取り組んできました。このようにして、別府をフィールドに研究と社会への還元が一体となった取り組みを進めながら、疲弊した地方都市や日本をどう再生させていくのかを考えてきました。

大島 私はもともと旅行が好きだったので、在学時にツーリズムの授業を受講したのをきっかけに、観光に関心を抱きました。それまでは観光をあくまで「楽しむ」側の視点しか持ち合わせていませんでしたが、観光の研究をし始めてからは常に観光で“生きる”側の視点も含めて観光について考えるようになりました。2011年の紀伊半島大水害の復興事業で和歌山県田辺市を訪れたのをきっかけに、12年にわたって熊野本宮で研究・教育活動を続けてきました。時には観光協会や旅館に住み込みで働いたり、地元の人々と一緒にプロジェクトを企画したりしながら、観光に関わる事業者や従事者、さらには地域が直面するリアルな課題をどう解決するかを考えてきました。現在は、観光の顧客体験価値をいかに向上させるかに焦点を当て、実践的な研究を進めています。

魅力ある観光地のベースは そこに住む人が楽しんでいること

牧田 「観光」を巡る問題というと、「観光客を呼び込むための観光資源がない」ことが議論的になりがちです。しかし別府市で地域づくりに関わる中で強く思ったのは、「魅力ある観光地」のベースは、そこで暮らす人



大島 知典 准教授
大学院経営管理研究科
2017年博士(経営学、立命館大学)
専門分野: サービスマネジメント/観光マーケティング

牧田 正裕 教授
大学院経営管理研究科
2003年博士(経営学、立命館大学)
専門分野: 社会制度としての会計/サービスマネジメント/観光マネジメント

たちが地域に誇りを持ち、その暮らしを楽しんでいることにある、ということです。その上で、地域の方向性について共通のビジョンやコンセプトを持って、地域課題の解決に取り組んでいくことが重要だと考えます。

大島 おっしゃる通りですね。

牧田 日本には魅力的な場所が数多くありますので、観光客を増やすという目的については比較的容易に達成する事ができました。事実、2003年にスタートした「ビジット・ジャパン・キャンペーン」では、ビザ要件を大幅に緩和することにより、訪日旅行者は大きく増加しました。しかし、近年はオーバーツーリズムといった新たな問題が浮上しています。今地域に求められるのは、広い視野でビジョンやコンセプトをつくり、それを実現できる知識とスキルを備えたリーダーとしての人材です。2024年4月に経営管理研究科に新たに開設する観光マネジメント専攻は、そうした人を育成する役割を担

えると考えています。

大島 一方で地方の観光地には、ヒト・モノ・カネが豊富な観光都市とは異なる課題があります。地方の中小企業や小規模事業者の多くは、日々の業務だけで精一杯で、地域のことまで考える余裕がないのが現状です。地方の宿泊施設では、たとえ観光客が来訪したとしても、人手不足でスタッフがおらず、受け入れられないことも少なくありません。まずはそうした事業者の経営を改善する必要があります。

牧田 確かに、都市と地方といった地域の特性によって直面する問題は違いますね。

大島 観光業界には、家業として営む中で培ってきた、経験則に基づいた経営を続けておられる事業者が多いように思います。そうした事業者の方こそMBAで経営理論や事例を学ぶことで、多くの改善ポイントを見いだせるはずで、私は熊野本宮大社の近くで、研究の一環として地元の方々と協働

でゲストハウスを経営しています。経営の知識・スキルを導入し、高付加価値で宿泊客の満足度が高く、かつ、地域にお金が落ちるモデルに挑戦したところ、期待した成果を出すことができました。もちろん課題も山積していますが、自分で実践してみて、改めて経営の知識・スキルが地方の宿泊事業者の課題を解決する力になると、確信を深めました。

多様な業界・業種に求められる 観光マネジメントの知識

牧田 観光事業のみならず、観光関連事業や全くの異業種、行政、また地方の金融機関にとっても、観光マネジメント専攻の学びは役立つものだと思います。例えば地域の事業者への融資を考えると、土地や建物の担保価値では測れない価値・将来性を見極めることができれば、地域の潜在的な魅力・ポテンシャルを伸ばすことが可能にな

ります。よく例に挙げるのですが、日本のある地方を訪れた外国人が、赤いランドセルを背負った少女が田んぼのあぜ道を歩いている光景を見て、「ビューティフル」と感嘆の声を上げたというエピソードがあります。つまり地域の魅力や価値は、決して名物や名所ばかりではないということです。

大島 観光マネジメント専攻に着任予定の客員教員の中には、実務家が多くいます。Walk Japan Ltd. CEOのポール・クリスティ氏は、知られざる日本をテーマに、歩きながら日本の田舎を体感するツアーを外国人富裕層向けに商品化した先駆者です。パリューマネジメント株式会社の代表取締役である他力野淳氏は、歴史的な邸宅や町家を改修した分散型ホテル、木造天守に宿泊ができる城泊のように歴史的建造物を保存・活用した観光振興やまちづくりに取り組んでいます。彼らはいずれも従来の観光資源とは違うところに価値を見だし、マネ

タイズしています。こうした実務家教員からも、実体験に基づいた貴重な学びを得られると思います。

牧田 先に述べたように、まちの魅力をつくる上で重要なのが、住民たちのまちに対する誇りと愛着、すなわち「シビックプライド」です。そこに住む人がシビックプライドを持ってまちをつくっていけば、必ずまちの魅力・価値が湧き出てきます。そういうまちであれば、まちの人と同じものを食べ、何げない日常の暮らしに触れることが、観光客にとって価値ある観光体験になります。そんなふう「観光」に対する考え方を変えていく必要があります。そのため、これから観光マネジメント専攻を通じて、微力ながらそれに貢献していきたいと考えています。

大島 観光業界は変化が激しく、課題は一朝一夕に解決できるものではありません。観光マネジメント専攻では、多様な業界・業種の方々におのの悩みを持ち寄っていただき、一緒に解決策を考えていきたいと思っています。難しい課題があればあるほど私たち教員も燃えます。

牧田 同感です。私たちは観光マネジメント専攻を、さまざまな悩みや課題を出し合い、地域を変え、新しい観光を生み出していくための知恵やアイデアを交換できる場にしたいと考えています。観光マネジメント専攻では、地理的な制約を取り除くべく、オンラインでの学びを可能にしています。ぜひ全国の校友の皆さんにも入学していただき、多様な人が立場を超えて学び、おののビジネスを、地域を、そして日本をより良くしていきたいと願っています。

お知らせ

\\ 一期生募集 //

『観光に、MBAの力を。』
2024年4月、
大学院経営管理研究科
「観光マネジメント専攻」を設置します。

特設ページはこちら



<https://www.ritsumei.ac.jp/mba/thp/>

学生の活躍

[2023 MAY~OCTOBER]



最新情報は
こちらを
チェック!

SPORTS

※掲載中の所属・回生などは開催時点のもの

弓道部 ①

6月24・25日、明治神宮至誠館弓道場(東京都)で行われた「第35回全国大学弓道選抜大会」にて、弓道部が女子団体競技で準優勝を果たしました。

女子陸上競技部 ②

8月19~27日、ハンガリー・ブダペストで行われた「第19回世界陸上競技選手権大会」の日本代表選手に、女子陸上競技部の山本亜美選手(スポ健3)と柳井綾音選手(食マネ2)が選出されました。山本選手は女子400mハードル、柳井選手は女子20km競歩で出場しました。

カヌー部 ③

8月22~27日、海の森水上競技場(東京都)で「第59回全日本学生カヌースプリント選手権大会(インカレ)」が行われ、カヌー部がカヤック3種目(K-2 1000m、K-4 1000m、K-1 4x500mリレー)、カナディアン2種目(C-1 1000m、C-2 1000m)の計5種目で優勝を果たし、総合優勝に輝きました。

ホッケー部 ④

9月23日~10月8日、中国・杭州で開催された「第19回アジア競技大会」の日本代表選手団に、ホッケー部(男子)の高出大暉選手(総合心理4)と川原大和選手(政策2)が選出されました。また、卒業生からも男女6名が選出。大会2連覇はなりませんでしたが、銀メダルという結果を残しました。

男子陸上競技部 ⑤

第100回の節目を迎える箱根駅伝出場を目指し、男子陸上競技部が10月14日、東京・立川にて箱根駅伝予選会に挑戦しました。結果は、出場57校中34位と、箱根駅伝本戦出場はできませんでしたが、今回の挑戦は、選手たちの大いなる糧となりました。

CULTURE

※掲載中の所属・回生などは開催時点のもの

バトントワリング部 ⑥

8月9~13日、英国・リバプールで開催された「2023年IBTF世界バトントワリング選手権大会」で、銀メダル2個、銅メダル1個を獲得し、バトントワリング部から出場した選手4名全員が入賞を果たしました。

MADOIヨーヨースピナーズ ⑦

8月17~20日、大阪国際交流センター(大阪府)で開催された「WORLD YO-YO CONTEST 2023」にて、ヨーヨーサークル・MADOIヨーヨースピナーズ代表の橋本向陽さん(産社4)が、4A部門にて3位入賞を果たしました。

将棋研究会 ⑧

9月13~15日、さいたま商工会議所(埼玉県)にて開催された「トリプルアイズ杯争奪 第19回全国大学対抗将棋大会」にて、将棋研究会が優勝を果たしました。

第35回全国大学弓道選抜大会

主催 全日本学生弓道連盟 / 公益財団法人全日本弓道連盟
後援 スポーツ庁 / 明治神宮 / 一般財団法人明治神宮宗教会 / 公益財団法人日本武道館
主管 東京都学生弓道連盟





**2024年4月、経営管理研究科に
観光マネジメント専攻を開設**

2024年4月、経営管理研究科に新たに観光マネジメント専攻を開設します。MBAに求められるマネジメントの知識・スキルとともに、観光産業の各分野に有用な知識・スキルを身に付けるカリキュラムを用意。実務家・研究者両方の教員を充実させ、実践的な授業を展開します。今後ますますの成長が期待される観光産業の各分野でイノベーションの担い手となる「ビジネスを創造するリーダー」を全国に、そして世界に輩出します。



国家公務員総合職試験 合格者数78人で全国5位に

6月8日、2023年度春の国家公務員総合職試験の最終合格者が発表され、立命館大学からは過去最多となる78人が合格。合格者数で全国5位、西日本の私立大学で1位となりました。本学では、学生の多様な希望進路に合わせ、さまざまな公務員養成支援を展開。低回生時から行政リーダーとしての素養やマインドを養成する「立命館霞塾」を開講するなど、公務員講座や奨励金制度も充実させ、日本の未来を担う公務員の養成に努めています。



**アメリカンフットボール部「パンサーズ」
創部70周年記念式典を開催**

6月25日、びわこ・くさつキャンパス(BKC)にて、アメリカンフットボール部「パンサーズ」の創部70周年記念式典を開催しました。式典では、記念誌の披露、パンサーズの新たなチーム憲章の発表の他、歴代監督、OB・OG、京都大学ギャングスターズ元監督の水野彌一氏を招いてのパネルディスカッションを実施しました。70年の歴史を振り返るとともに、関係者や応援して下さる方々と新たな挑戦に向けた決意を共有する機会となりました。



立命館宇治高等学校 夏の甲子園出場!

7月28日、立命館宇治高等学校硬式野球部は、「第105回全国高等学校野球選手権記念京都大会」の決勝戦で、京都翔英高等学校に7対6で勝利。優勝を遂げ、4年ぶり4回目となる夏の甲子園出場を決めました。8月9日に行われた「第105回全国高等学校野球選手権記念大会」1回戦では鹿児島島の神村学園と対戦。善戦したものの、惜しくも敗退しました。選手たちは悔しさをかみ締めながらも、来年に向け決意も新たにしていました。

「大南正瑛先生を偲ぶ会」を開催

7月31日、学校法人立命館・学校法人京都橘学園の共催で、1991年から1998年まで立命館総長を務められ、本年5月に逝去された大南正瑛先生を偲ぶ会を執り行いました。大南正瑛先生は、BKCの開設、立命館アジア太平洋大学の創設に向けた具体化などの改革を先導され、今日の学園の基盤をつくられた他、京都橘女子大学(現:京都橘大学)の学長も務められました。当日は約350人が参列・献花し、別れを惜しまれました。



日本マイクロソフト株式会社およびアドビ株式会社と協定締結

8月3日、立命館は日本マイクロソフト株式会社と「連携・協力に関する協定書」締結の会見を行い、2024年4月、大阪いばらきキャンパスに竣工する新棟内に、同社の提供する「Microsoft Base」を設置する計画を発表。続く9月29日には、アドビ株式会社との連携・協力協定書締結に関する会見を実施しました。最新のテクノロジーを有する企業と連携し、DX人材育成やスタートアップ創成支援、カリキュラムの共同開発などに取り組んでいきます。



**「QS世界大学ランキング2024」で世界順位「631-640位」、
国内私立大学4位に**

6月28日、英国の大学評価機関 Quacquarelli Symonds(QS)が発表した「QS世界大学ランキング2024」で、立命館大学は世界順位「631-640位」にランクインしました。同ランキングでは、学術者評価、雇用者評価、教員一人当たりの論文被引用数など9項目で評価されます。今年は104カ国・地域2,963校の中で、昨年より大幅に順位上昇。国内順位でもトップ20入りを果たし、私立大学では4位(西日本私立大学1位)となりました。



国際平和ミュージアム「リニューアル完成記念式典」を開催

9月15日、立命館大学国際平和ミュージアムは、9月23日のリニューアルオープンに先立ち、「第2期リニューアル完成記念式典」を開催。都倉俊一文化庁長官・滝川卓男広島平和記念資料館館長・前川早由利沖縄県平和祈念資料館館長をはじめご来賓・関係者約70人が出席しました。今回、常設展示を地階に統合する他、2階に学習・閲覧用のピースコモンズを新設しました。今後もミュージアムを通じ、世界の平和創造に貢献していきます。

**「立命館大学宇宙地球探査研究センター」設置
宇宙開発・インフラ構築の扉を開く**

6月29日、立命館大学は、7月1日の「立命館大学宇宙地球探査研究センター(Earth & Space Exploration Center(ESEC))」設置に先立ち、記者会見を行いました。同センターは、月・惑星における人類の生存圏拡張と、将来的な居住・生活圏構築に先駆けた探査拠点となる宇宙開発・インフラ構築に取り組む日本初の研究組織です。総合科学技術研究機構教授の佐伯和人センター長以下、多様な領域の研究者が結集。月・火星を主なフィールドと位置付け、「宇宙資源学の創成」に挑みます。



**うめきた2期「グラングリーン大阪」内「JAM BASE」に
新たなイノベーション拠点を開設**

9月28日、グランフロント大阪・ナレッジシアターにおいて、うめきた2期地区開発事業「グラングリーン大阪」に開設される中核機能施設「JAM BASE」の発表会が開催されました。立命館は、2024年9月に開業する同施設に、社会課題の解決や新たな事業を共創するためのオープンイノベーション拠点を設ける計画を発表しました。「うめきた」を基盤に、「イノベーション創発性人材の育成」と「社会的共生価値の創造」に取り組んでいきます。

復興のその先へ 東日本大震災 被災地はいま。

～復興リレーメッセージ 第11回 宮城県～

2011年3月11日の東日本大震災から12年がたちました。立命館大学校友会の東日本大震災被災地復興支援の活動は2020年3月をもって一つの区切りを迎えましたが、震災の記憶を風化させないために、“被災地のいま”を各校友会からお届けします。



名取川沿いの港町は、水辺と一体となった“かわまち”へ生まれ変わった

2011.3.11の震災当時、私は大学4年生。テレビの映像を見て、現実で起こっていることなのか、と目を疑ったことを今でも覚えています。

現在、私は宮城県名取市のコミュニティラジオ・エフエムなどでラジオパーソナリティとして、喋りだけでなく取材や編集なども含めて番組制作を行いながら、有事の際の緊急放送も担当しています。

名取市は震災で甚大な被害を受けましたが、12年がたち、街のハード面は復興が進みました。ですが、ソフト面・心の復興は人それぞれなのが現状です。

先日、取材で閑上の周遊船に乗った時、4歳の男児が私にこんな話をしてくれました。

「ここは昔、津波が来たけど、今はこんなにきれいなんだよ」と。

震災の記憶が風化しつつあるといわれていますが、教訓を後世に伝えていく、それが今後の防災へとつながります。

被災された方々の心に寄り添いながら、名取市の“今”をこれからも発信していきます。

立命館大学宮城県校友会
幹事 佐々木 彩香(旧姓:高崎)(11政策)

会報と大学・校友会の最新ニュースをメールでお届けします!

年3回

校友会報「りつめい」

会報メール配信サービス登録受付中!



校友会報「りつめい」最新号をメールでの受け取りに変更しませんか?

ご登録いただくと、PDFまたはデジタルブックでご覧いただけます。

本サービスに登録されると、現在会報をお届けしているご住所への郵送はされません。ご了承ください。

- お申し込みのタイミングによっては、次々号の会報からの配信となる可能性があります。
- 会報のお届け(郵送や本サービスによるメール配信)は、立命館大学校友会の終身会費30,000円をお納めいただいている方に限ります。

月1回

立命館 Beyond Borders NEWS

メールアドレスをご登録ください



立命館 Beyond Borders NEWSとは?

- 立命館大学の教育・研究や学生に関わる最新ニュース、イベントやセミナーのご案内、校友会のイベント情報などをお届けします。
- 校友会にメールアドレスをご登録いただいている皆さまに、月1回程度メールで配信します。(既に立命館 Beyond Borders NEWSが届いている方は、新たな手続きは不要です。)

各種お手続きは、右記のご連絡先変更フォームから ●メールアドレスの登録・変更 ●会報受け取り方法の変更 など

お手続き方法

ご連絡先変更フォームにて、必要事項をご入力の上、「立命館からのご案内について」の欄でご希望の内容を選択してください。

- ▶校友会報「りつめい」をメールで受け取るなら……【会報のお届けについて】→「メールでの送付を希望する(現住所メールアドレス宛)」を選択してください。
- ▶立命館 Beyond Borders NEWSを受け取るなら……【メールニュース・各種ご案内について】→「案内を希望する」を選択してください。

<https://alumni.ritsumei.jp/procedure/entry/>



Learn as if you were to live forever.

ACADEMIC CENTER OF RITSUMEIKAN

立命館 オンラインセミナー

立命館大学は、「学び」を求める全ての人に開かれた「立命館オンラインセミナー」を2020年から実施しています。専門家の知見が得られる、知的好奇心が満たされる、明日の自分のチカラになる、そんなアカデミックな「学び」をあなたも体験してみませんか?



リスキリング&ナレッジ講座 (オンデマンド型講座)

社会・経済、生活様式や働き方までもが急激に変化する現代。その変化に柔軟に対応できる、しなやかでより深い知識・知恵が求められています。「リスキリング&ナレッジ講座」では、変化の激しい時代にあっても揺るがぬ知識・知恵を身に付けたいと考えるビジネスパーソン向けの講座を開講しています。

第1回 無料!! 全24回

人を 見る目を養う
人事評価の
心理学

立命館大学 総合心理学部 教授
高橋 潔

講師：高橋 潔
立命館大学 総合心理学部 教授
回数：全24回(総講義時間約4時間13分)
対象：管理職の方、総務・人事担当の方
受講料：12,000円

第1回 無料!! 全24回

古典に 学ぶ
リーダーが愛読する 和・洋・中の
名著9選

一般財団法人 公務人材開発協会 業務執行理事
鶴養 幸雄

講師：鶴養 幸雄
一般財団法人 公務人材開発協会 業務執行理事
回数：全24回(総講義時間約4時間56分)
対象：経営者・役員の方、管理職の方
受講料：12,000円

第1回 無料!! 全24回

ビジネスパーソンのための
統計学
—基礎編—

立命館大学 エクステンションセンター 公務員講座講師
丸山 大介

講師：丸山 大介
立命館大学 エクステンションセンター 公務員講座 講師
回数：全24回(総講義時間約5時間48分)
対象：若手社員・中堅社員の方、仕事で統計学を生かしたい方
受講料：9,000円

しなやかに生きるための教養講座「LOVE&ARTS」(オンデマンド型講座)

急激に、複雑に、変化する現代。どうすれば私たちは真に「豊かな生」を全うすることができるのでしょうか。立命館アカデミックセンターは、「しなやかな知性」を育むためのオンデマンド型講座「LOVE&ARTS」を開講します。「LOVE&ARTS」では、哲学、美学など、現代社会を生きる私たちに必要な「リベラルアーツ」を学びます。人生を豊かにする深遠な学びを、ぜひ体験してください。

2024年
1月31日(水)まで
早期申込割引
実施中

LOVE & ARTS
現代女性の
悩みに寄り添う
哲学

立命館大学 衣笠総合研究機構助教
横田 祐美子

講師：横田 祐美子
立命館大学 衣笠総合研究機構助教
回数：全12回(総講義時間約3時間12分)
受講料：特別価格3,600円(通常価格4,500円)
※第1回講義「哲学を学ぶこと、哲学すること」は無料

LOVE & ARTS
春画・
艶本と出版
表現・技術・造本を考える

立命館大学 芸術学部通信教育部准教授 / 2008年立命館大学文学研究科修了
石上 阿希

講師：石上 阿希
京都芸術大学 芸術学部通信教育部准教授 / 2008年立命館大学文学研究科修了
回数：全12回(総講義時間約3時間22分)
受講料：特別価格3,600円(通常価格4,500円)
※第1回講義「はじめに—京都と春画・艶本研究」は無料

お申し込み方法

インターネットからお申し込みください

Q 学びのプラットフォームMIRAI



※電話・FAX・郵送・メールでのお申し込みはお受けしていません。
※お支払いはクレジットカード払いのみです(JCB・VISA・Mastercard・American Expressがご利用いただけます)。

主催/立命館大学 社会連携課
住所：京都市中京区西ノ京朱雀町1
お問い合わせ/立命館アカデミックセンター事務局
E-Mail：acr02@st.ritsumei.ac.jp

就任

西藤崇浩氏(83 経済)
株式会社滋賀銀行代表取締役専務

淀谷圭三郎氏(87 法)
香川県教育委員会教育長

奥井一史氏(89 経営)
株式会社 TVE 代表取締役社長執行役員

当選

竹本幸夫氏(76 理工)
愛知県豊川市長選挙

訃報

飯田哲也氏
立命館大学名誉教授(産業社会学部)

BOOKS (ご著書のご寄贈)

校友会へご寄贈いただきました
ご著書の中から一部をご紹介します。

◆大園康志氏(88 法)著
『球審は永野さん
あの夏「神様が作った試合」で見た景色』
KTC 中央出版
1,650 円(税込)

◆杉谷健一郎氏(89 経営)著
『ラグビーと南アフリカ
ワールドカップ王者のたどった光と影』
株式会社ベースボール・マガジン社
1,980 円(税込)

◆野口竜司氏(01 政策)著
『ChatGPT 時代の文系 AI 人材になる
AI を操る 7 つのチカラ』
東洋経済新報社
1,760 円(税込)

校友会報「りつめい」読者アンケートにご協力をお願いします！

校友会報「りつめい」をご愛読いただきまして、ありがとうございます。校友会事務局では、より充実した会報を皆さまにお届けするため、読者アンケートを実施しています。いただいたご意見を企画に生かしていきたいと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。ご協力いただいた方の中から、抽選でプレゼントをお贈りいたします。なお、当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

アンケート回答方法
携帯電話、スマートフォンで簡単アクセス！
または、校友会ホームページトップのバナーをクリックしてアクセス！
QRコードとプレゼントのイラストが示されています。

新型コロナウイルス感染症が世界中に広まってから、4年がたとうとしています。国内では、感染症としての分類が5類に移行したことで、なんとなく安心感が広がって、人前でのマスクや消毒をしなくなった人も増えていますが、感染症自体が収束したわけではないんです。地域の感染者数は報道されなくなったので、忘れがちですが、周りに陽性の人はいます。第9波の流行はやっぱりあったんでしょうね。それでも経済を回していくため、日常を取り戻そうと見て見ぬふりをしているだけのような気がします。寒くなると何年か取まっていたインフルエンザの大流行も重なりそうです。皆さま、油断なさらずお気を付けてください。

(日下部和弘)

編集室から

2023 年度より立命館大学校友会広報委員となりました。校友会事務局としての経験や母校職員としての業務を生かし、校友会と母校を広報という架け橋でつなげられるよう、微力ながら取り組んでいきたいと思ひます。会報今号のテーマは、コロナ禍における変化。コロナ禍を通じて、社会とともに校友会や校友は大きな影響を受け、母校や学生にも大きな変化がありました。課外自主活動の参加率が一時的に下がった一方で、起業、大阪・関西万博、そして校友会未来人材育成基金の支援を受けた奨励金受給団体等、学生の活動は多様に、そして広がりを見せています。校友会の広報を通じて、母校、そして学生たちの今を伝えていきたいと思ひます。(曾谷直樹)

「グッド・ライフ—幸せになるのに、遅すぎることはない」というハーバード大学による、84 年にわたる史上最長の研究について書かれた本を読んだ。非常に考えさせられる内容も数多く、本のカバーのそでも書いてあったが、その研究成果を一言で表すならば「健康で幸せな人生を送るために必要なものは、良い人間関係である」という、実に身近でありふれたものであった。今号のテーマとの関わり合いで考えると、コロナ禍であっても観光業は地域経済を再び活性化させるけん引役であるのは間違いない。その業の中核を担うのは人であり、人同士がより良い関係性を保つことで、健康的で幸せな観光業になるに違いないと、この本を読んで思うこの頃である。(N)

この夏、数十年ぶりに級友と再会しました。大学4回生の研究室でペアを組んでいた友人で、大阪に遊びに来るとのこと、日程を見ると祇園祭の宵山にピッタリ。関西にいてもなかなか行く機会がなかったのですが、夕日が落ちるころからの「コンチキチン」の音色は、久しぶりの再会にベストマッチングでした。話し込んでいるうちに、どうしてこんな小さなことまで覚えているのだらうと思ひに思ひほど当時のことがよみがえります。毎日のように研究室にたむろしていたことや、一緒に行った工場での掃除のアルバイトでは、時給500円が相場時代に、時給1,000円の大盤振る舞いに大喜びしたりと、この頃を懐かしく思い出します。これから寒さも本番です。皆さま、どうぞご自愛ください。(西村仁)

古本を活用した新たな支援のかたちです！

BOOKS FOR BOOKS

～立命館の本活～

2013年4月から2023年9月末までに
7,531名の方から350,693冊の本をお送りいただきました。誠にありがとうございます。引き続き、校友の皆さまのご協力をよろしくお願い申し上げます。



どのような仕組みですか？



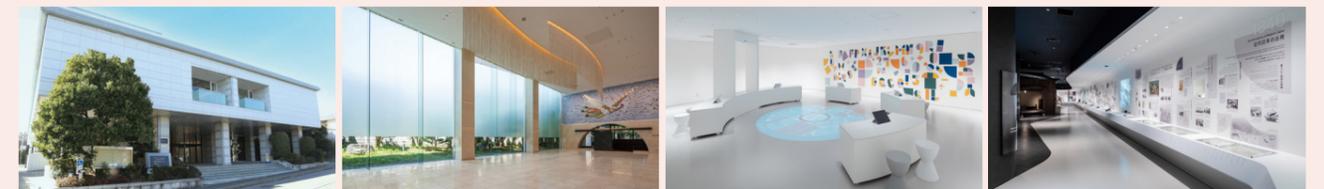
以下の本は取り扱えませんのでご了承ください。

- ISBN のない本 ※バーコードの有無は関係ありません。
●百科事典 ●コンビニコミック ●個人出版の本 ●マンガ雑誌 ●一般雑誌
●同一タイトル11点以上 ●シングルCD ●投票券等特典付きCD
●児童買春・児童ポルノ禁止法(関連法令含む)に抵触する恐れのある全ての商品

立命館大学国際平和ミュージアムのご案内(リニューアルオープン)

リニューアルコンセプト

「戦争の記憶を共有する」、「平和創造の場となる」、「平和創造を支える調査研究活動の拠点となる」を基本コンセプトに、2023年9月23日にリニューアルオープンしました。過去の歴史と現在の世界を見つめることで、平和創造に向けた一歩を踏み出すきっかけとなる展示となっています。ぜひ足を運びください。



リニューアルのポイント(常設展示室)

- POINT. 1 展示室の周囲を年表展示で囲み、展示室の中心にテーマ展示を設けました。年表展示とテーマ展示を往還することにより、学習を深めることができます。
POINT. 2 見学を通して、歴史の中の多様な課題から、現代の諸課題につながる流れをくみ取ることで、「平和」を身近なテーマとして捉えられるような構成にしています。

Table with 2 columns: Category (開館時間, 休館日, 見学資料費) and Details (午前9時30分～午後4時30分, etc.).

立命館大学 国際平和ミュージアム
〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 TEL.075-465-8151 FAX.075-465-7899
URL https://rwp-museum.jp/



交通ルート
JR・近鉄 京都駅より
・市バス50、快速立命館、JRバス「立命館大学前」下車、徒歩5分
・市バス205「わら天神前」下車、徒歩10分
阪急電車 西院駅より(急行停車)
・市バス205「わら天神前」下車、徒歩10分
・市バス 快速立命館「立命館大学前」下車、徒歩5分
京阪電車 三条駅より
・市バス15・51・59「立命館大学前」下車、徒歩5分
※お車での来館はご遠慮ください。

